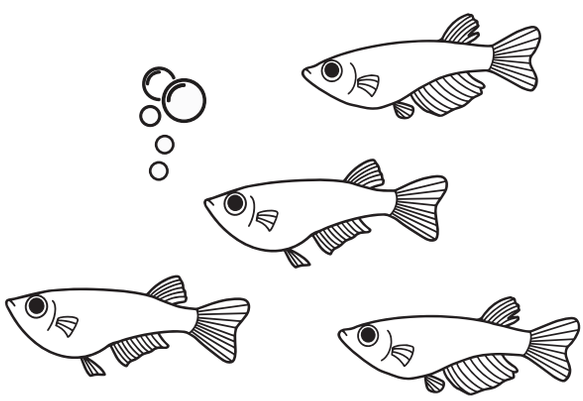
カワスイ

川崎水族館

カワスイメダカのたんじょう



学校名			
年	組	番	名前

観察シート①

カワスイ
川崎水族館

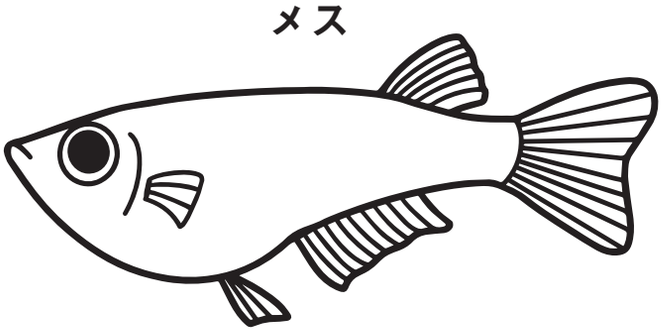
学校名　　年　　組　　番　名前

メダカについて考えよう

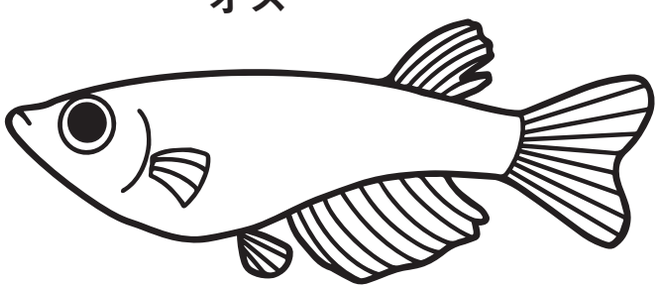
メダカの子どもはたまごの中でどのように育つと思いますか。

メダカのめすとおすの見分け方

メス



オス



メダカがたまごを生むようにするにはどのようにすれば良いか調べよう

メダカの飼い方

たまごを産んだら

観察シート②

カワスイ
川崎水族館

学校名　　年　　組　　番　名前

メダカについて聞いてみよう

メダカについて聞いたり調べたりして気づいたこと
感じたことを書いてください。

カワスイにいるメダカを観察して、様子を記録しよう。

メダカの様子

観察シート③

カワスイ
川崎水族館

学校名　　年　　組　　番　名前

メダカを観察しよう

たまごの中を観察して、変化の様子を記録しよう。

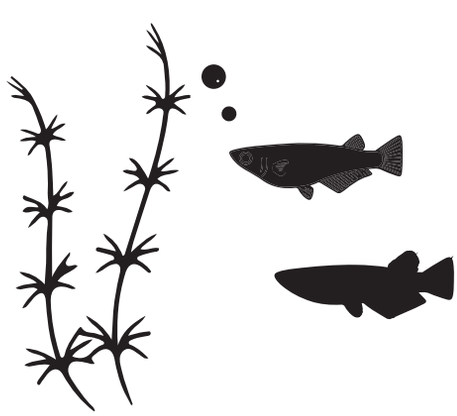
生まれた日	日後のたまご	日後のたまご

子メダカの様子

わかったこと・気づいたこと

カワスイ 川崎水族館からみなさんへ

みなさんは、メダカについて調べたり実際に飼育してみていかがでしたか？
自分が最初に考えていたこととちがかったこと、いっしょだったことなど、
新たな発見がたくさんあると良いですね。
カワスイからみなさんへメダカについて知ってほしいこと、考えてほしい
ことがあります。
かつて、メダカは童よう「めだかの学校」でも歌われたとおり、身近な小川
にはたくさんのメダカの群れがありました。
でも1980年くらいから少しずつメダカの数は減ってきて今ではすがたを
見ることはむずかしくなっています。メダカが減ってきた理由は、農薬や
水路の整備などによる小川の減少など環境の悪化によるものと言われていて、
2003年に絶滅危惧種（ぜつめつきぐしゅ）に指定されました。
身近な生きものだったメダカが絶滅危惧種（ぜつめつきぐしゅ）に指定されたことで、日本の
色々な場所で保全活動が活発に行われました。
しかし、メダカを守ろう！とした活動が、新たな問題「遺伝子問題（いでんしもんだい）」を
起こしています。実はメダカは生息している地域によって遺伝子が分かれ
ています。そのことを知らず、メダカを増やそうと、ちがう地いきのメダカ
や海外のメダカを放流してしまい、もともと生息していたメダカたちは減少
してしまっています。
現在はもともと生息していたメダカたちの研究が進み、勝手な放流は
行っておりません。正しい知識をや情報を知ることで、環境を守ることにも
つながります。みなさんが住んでいる地いきにも生きものや草花がたくさん
生息しています。どんなのがいたっけ？と考える
ことからまずは調べてみてくださいね。



カワスイ メダカのたんじょう	
小学校高学年	理科「メダカのたんじょう」 総合「環境」

環境教育の視点

人と環境の学習を通して、人も自然の一部であることを理解し、自然とともに生きていこうとする共生の視点と態度を養う。

プログラムのねらい

学校でメダカを育て、カワスイでメダカの展示をする中で、卵の様子や時間の経過による成長を観察する活動を通し、予想や仮説、解決の方法を発想する力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度の育成の補助を目的とする。

プログラムの展開

学習活動と学習内容	活動内容
メダカについて考えよう ⑴メダカの育ち方を予想し調べる方法を考える。 ⑵オスメスの違いや飼育の方法を調べ飼育の準備をする。	■使用ワークシート「観察シート①」 ⑴自らの予想・気づきを発表し共有する。 ⑵タブレットや図書資料を利用し、飼育方法や生きものの特徴を知る。
メダカについて聞いてみよう ⑴メダカについて調べたことやメダカの歴史や保全活動など飼育方法以外の気づきを記入する。 ⑵カワスイに展示されているメダカの観察し、同じ生息地に生息している生きものも合わせて観察する。	■使用ワークシート「観察シート②」 メダカをとりまく環境について調べ実際にメダカや同生息地の生きものを観察する。
メダカを観察しよう ⑴数日ごとにメダカの卵の中の変化を観察し記録する。 ⑵かえった子メダカを観察し成長の変化を記録する。	■使用ワークシート「観察シート③」 観察を記録し気づいたことをまとめ共有する。 ■使用ワークシート「観察シート④」 メダカをとりまく環境問題を知り、課題を話し合う。